令和4年度下水処理場におけるエネルギー消費分析、省エネルギー対策の

実施支援事業 応募申請書

令和　　年　　月　　日

下水処理場におけるエネルギー消費分析、省エネルギー対策の実施支援事業に応募します。

|  |  |
| --- | --- |
| 応募団体名 |  |
| 担当者 | フリガナ：担当者氏名： |  |
|  |
| 担当者所属： |  |
| 連絡先（TEL）： |  | （E-mail）： |  |

１．応募に至った経緯

①下水処理場における省エネルギー化の取組検討を開始したきっかけや背景及び本事業の応募に至った経緯、②検討対象とする下水処理場、③下水処理場内反応タンク、好気槽の水中撹拌機設置状況について具体的に記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| ①応募に至った経緯 |  |
| ②検討対象とする下水処理場 | *※複数箇所ある場合も全て記載ください。* |
| ③下水処理場内反応タンク（好気槽）の水中撹拌機設置状況 | *※本回答は省エネ診断において必要な情報であることから、お尋ねする次第です。*１）反応タンク（好気槽）に水中撹拌機を設置しているか否か２）上記撹拌機の電動機容量と電動機容量毎の設置台数 |

２．下水処理場における省エネルギー化の検討状況

応募者における、①検討を進めていくにあたり描いている方向性、②現在の検討状況について、それぞれ内容を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| ①検討にあたり描いている方向性 | *※取組として目指す方向性（募集要領2．の(1)(2)などを参考に）やその取組を通じた下水道事業の経営改善（コスト削減等）の観点から、貴自治体が描いている方向性について記載してください。* |
| ②現在の検討状況 | *※上記①で挙げた方向性に関して、現在の検討・実施内容を記載してください。（本事業の応募をきっかけに具体的な検討を始める場合も、その旨記載ください。）* |

３．抱えている課題・対応策の検討状況及び打ち合わせの実施イメージ

２．で記載した検討を進めていくにあたり、①現時点で抱えている課題や今後想定される課題の内容を記載してください。なお、それらの課題に対して具体的な対応策も検討している場合は、併せて記載してください。②また、これらの課題や対応策の検討状況を踏まえ、打ち合わせで取り上げたい項目等について記載してください。③さらに、打ち合わせ等進めるにあたり参加する主体（具体的な部署名等）について挙げて下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| ①現時点で抱えている課題や想定される課題 | *※課題の内容を記載してください。課題に対して具体的な対応策も検討している場合は、併せて記載してください。* |
| ②打ち合わせで取り上げたい項目等 | *※打ち合わせで取り上げたい項目等について、自由に記載してください。* |
| ③打ち合わせに参加する主体（組織・部署名等） |  |
| 補足事項 | *※現時点で対応が困難な時期や打ち合わせを希望する時期等があれば、記載してください。* |

３．応募団体の基礎データ

応募団体の基礎データ（人口、面積、主な産業）について、記載してください。なお、人口、面積について、流域下水道を念頭に検討しているケースや、広域での取組を検討しているケース等の場合は、検討対象となっている地域全体（複数の市区町村の合計等）での値を記載してください。

また、**対応可能なWeb会議等については、対応可能なものすべてに〇を付けてください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 検討対象地域 | *※検討対象としている市区町村（複数の場合はその全て）を記載してください。* |
| 人口 | 約　　　　　万人 |
| 面積 | 約　　　　　平方キロメートル |
| 主な産業 |  |
| Web会議への対応可能性（該当するもの全てに〇を記載） |  | １ | Web会議(※)は、参加する各部署各々が（庁内1か所に集まらなくても）対応可能である |
|  | ２ | Web会議(※)は、参加する各部署が庁内１か所に集まれば対応可能である |
|  | ３ | Web会議に対応することが不可能である |
| ※Web会議：Teams、zoomなどを用いた（外部メンバーも交えて参加可能な）会議 |